

case 01

行政事務

県北地方振興局

企画商工部 地域づくり・商工労政課

(平成27年度採用)

わたしを表すキーワード

keyword 01

#イベント巡り

休日のたびに家族で外出し、地域や施設などのイベントに参加しています。子どもに負けず、大人も楽しんでいます。

keyword 02

#昼休みウォーキング

昼休みはリフレッシュのためにウォーキングへ。県庁裏の河川敷では四季を感じられ、近隣を散歩すると新たな発見もあります。

keyword 03

#3人娘

keyword 04

#家事シェア

keyword 05

#バッティングセンター

5



略歴

H27～H28 商工労働部 産業創出課

H29～R元 福島県立医科大学事務局 総務課

R2～現在 県北地方振興局 企画商工部 地域づくり・商工労政課

暮らしの豊かさを実感できる地域に！

地域づくり活動の立ち上げを支援する補助金を担当しています。地域づくりを考える方々の思いが詰まった紙の計画書が、段々とかたちとなっていき、地域を巻き込んだプロジェクトとして立ち上がっていくところを間近に見られるだけでなく、その実現に携われることにやりがいを感じています。

県職員を目指した理由

大学進学を機に福島県に移り住み、その魅力に触れ合ってきました。

「この地で何かしたい」と漠然と考えていたとき、復興、福祉、地域振興と多岐にわたって福島県に携わることができる県職員の存在を知り、受験を決めました。



とある一日のスケジュール

8:30	メールチェック 本日の業務確認	13:00	出張先へ公用車で移動
8:45	部内全体打ち合わせ	14:00	地域おこし協力隊交流会
10:00	サポート補助金 申請相談	16:00	帰庁 交流会の記録作成
11:00	相談記録の作成	17:00	翌日の業務の確認
12:00	昼休み	17:15	終業

印象に残っている経験・エピソード

家族で楽しく休日を過ごしたいと思った時に、仕事を通じて見つけた、地域の名所や地域の方々が中心となって実施しているイベントなどを訪れることが増えました。ふとしたときに妻から「いろんな地域に行くこと好きになったよね。」と言われ、いつのまにか仕事と好きなことが近づいていたことに驚きました。



福島県職員として、実現したいこと・目標としていること



福島県は復興・再生、地方創生に向け様々な取組を展開していく必要があります。この取組をひとつ、ひとつ実現していくためには、1人の職員として、担当分野に精通し、業務を誠実に実施するだけでなく、チームで動くことが大事だと感じています。時にはしっかり人に頼りつつも、常にチームから信頼される職員になることを心がけています。

(令和5年3月現在)